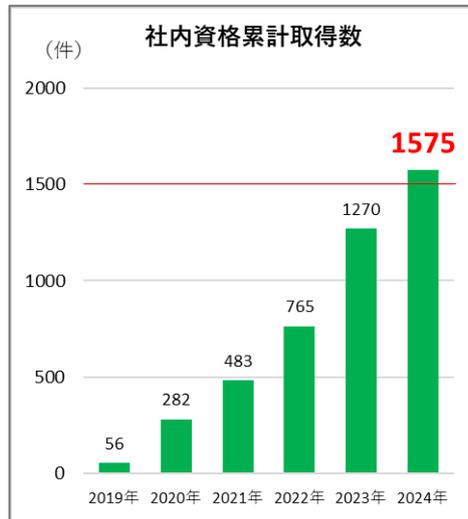


オーダー装飾建材の菊川工業 社内資格累計取得数 1,500 件突破 制度開始から 5 年、実務の反映+ボトムアップ型で浸透図る

建築物の金属製内外装工事などを手がける菊川工業株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：宇津野隆元、以下菊川）は、2019年より社員の専門性やスキルを評価するための独自の制度として「社内資格制度」を運用しています。開始から5年が経過した現在、作成された社内資格数は200個を超え、社員の累計取得数はこの度1,500件を突破しました。

- ◆全社員における社内資格取得率 92%
- ◆社員1人あたりの平均資格取得数 9.9件
- ◆社員1人あたりの平均資格手当額 4,497円/月

※数値は2024年上半期（6月20日）時点



■ 実務経験の蓄積を資格化した「マスターシステム」

社内資格のうち、2023年以降新設されたのが「マスターシステム」という社内資格です。これは、何らかの試験問題や実技試験で基準を上回ると合格する通常の社内資格とは異なり、実際の担当現場数をカウントし、一定の数を超えると申請できる社内資格です。

【例】天井パネルの設計を10現場担当

→「設計マスターシステム」の天井パネルの項目について、レベル1を獲得

当社では、上司や先輩が実際の仕事を通じて部下や後輩を指導するOJT（On the Job Training）を主に採用しています。しかし、オーダーメイド製品を扱うという当社の事業特性もあり、OJTの成果がきちんと出ているか、当人も会社も把握しづらいという課題がありました。その課題を解決するのがこの「マスターシステム」で、実務経験の蓄積を資格として認定することで、製品項目や業務単位でのスキルの可視化に貢献しています。社員本人にとっては、自分の取り組んできた仕事が目に見えるためモチベーションアップにつながりますし、上司や会社にとっては、OJTの成果を検証するための指標となります。また、社員それぞれに自分の“得意分野”を持ってもらうことで、会社としての専門性や競争力を高めていく狙いもあります。

■ 社内資格制度を活用する菊川社員の声



会社が社内資格の取得や作成を推進しているので、積極的に活用しています。チームリーダーとして、メンバー皆が多くの社内資格に合格できるようにしたいですし、資格取得の指導を通して技術伝承していきたいと考えています。上司から相談を受けて、普段の仕事の中で感じたことをもとに新規資格の提案もします。皆が挑戦できるようにあまり難しくせず、かつ技術としてきちんと身になる内容になるように意識しています。自分で提案する以上は自分も出来ない人にも教えられないので、必ず最初に自分でも取り組みます。後輩と一緒に取り組むことで、「ここはこんな風にやった方が上手くいきそうです」と逆に後輩から提案されることもあり、お互いに技術を高め合っています。

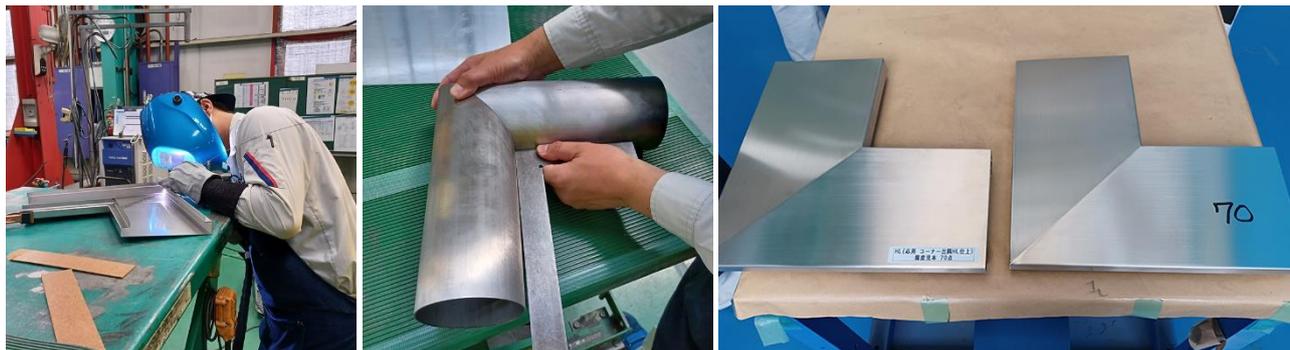
製造部門組立チームリーダー社員（入社34年目）



営業の社内資格は実務に結びついているものが多いと感じます。特にマスターシステムは、自分がやってきた仕事の蓄積が目に見えて分かるのでモチベーションになります。営業部門の社内資格をさらに増やしたいと思い、先日初めて社内資格の作成に挑戦しました。見積項目に関する知識を問う問題なのですが、社内ルールを定める標準化の仕組みがすでにあるので、それをベースにしてスムーズに作ることができました。

営業部門社員（入社8年目）

このように、ボトムアップ型で進めてきた菊川の社内資格制度は社員への浸透度が高く、当社の人材育成施策の主軸として、若手社員からベテラン社員にまで幅広く活用されています。



▲社内資格試験実施中の様子（左：溶接試験中 中：採点中 右：採点見本との比較）

■ 菊川の社内資格制度とは

溶接や仕上げの技術、各種機械やツールの使い方など、業務に必要なスキルの習熟度を測る菊川独自の資格制度です。合格した社員には資格の難易度に応じて毎月資格手当が支給されます。また、社内資格は社員の誰もが作成することができ、管理部門の審査を経て社内資格として認められます。実務に携わる社員が資格の作成から担うことで、実務に即した多様な社内資格づくり、および社員の自主的なスキルアップにつながっています。

部署	資格名称	具体的な技能内容
全社	情報セキュリティの基本対策知識	基本的なセキュリティ知識の習得
	ISO9001品質マニュアルの基礎知識 第1版	ISO9001品質マニュアルの理解
営業	実行予算書作成資格	予算書(見積書)作成能力(難易度A/B)
	PU部門マスターシステム Lv.1,2,3ランク	技術経験数を上げ、スキルアップを図る
施工	金属工事施工管理検定 1,2級	施工管理技士1,2級程度
	実測能力(1,2級)	建物・現場での実測能力
設計	CADオペレーション速度手当	CAD操作能力
	金属工事関連1級建築士学科問題知識(A,Bランク)	1級建築士の金属工事に関する知識の取得
	設計マスターシステム Lv.1,2,3ランク	社内協議、現場打合せ、作図にてまとめる技能
機械	パネル曲げ 2級(基準)・1級(役物)	ベンダーパネル曲げ技能
	レーザーカット 1,2級	製品に応じたレーザーカット作業操作の技能
組立	HL(基本 直線にHL仕上)	HL仕上げの技術
	ALビード残し溶接 溶接長300mm(基本)	ALビード残し溶接技術
	ベトナム社員 SUS溶接(基本級)	ベトナム社員のSUS溶接技術
スタッフ	Excel Specialist(一般)	MOS Specialistに準ずる能力

▲社内資格例

■ 会社概要

菊川工業は1933年創業のオーダーメイド建材メーカーです。創業以来、時代をリードする国内外の建築物に果敢に挑戦しています。施工例として、東京ミッドタウン八重洲モニュメント、東急歌舞伎町タワー天井パネル、銀座駅改修工事天井パネル、羽田空港外装パネル、東京スカイツリー展望台パネルなどがあります。

[社名] 菊川工業 株式会社

[代表者] 宇津野 隆元(うつの ながまさ)

[設立] 1933年11月1日

[従業員数] 175名(2023年12月21日現在)

[所在地] 本社：東京都墨田区菊川 2-18-12

[資本金] 1億円

工場：千葉県白井市中 98-15

[URL] <https://www.kikukawa.com/>

<本件に関するお問合せは下記までお願いいたします>

キクカワホールディングス株式会社 総務部 広報チーム 担当 渡邊

TEL : 047-492-0144 E-mail : web@kikukawa.com